

令和4年度
新潟市北区地域福祉推進フォーラム

「災害にも強い まちづくりを 目指して」

～地域コミュニティの更なる充実のために～

令和4年 11/26 土

13:00 ~ 15:45

会場：新潟市北区文化会館ホール
(新潟市北区東栄町1丁目1番5号)

定員：160名 手話・要約筆記あり

お申し込みは裏面をご覧ください。

参加費
無料
(要申し込み)

近年各地において様々な大規模の自然災害が多発しており、甚大な被害が
もたらされ、多くの方が被害に遭われたことは、記憶に新しいところです。

自然災害に対応するためには、平常時からの住民一人ひとりの

防災意識や備え、地域のつながりが重要となります。

これまでの災害における教訓や復旧・復興の取り組みなどを学び、
災害にも強いまちづくりを考える機会としていただくため、
フォーラムを開催いたします。

第1部
13:00~13:30

新潟市北区社会福祉協議会会長表彰式

第2部
13:35~14:20

基調講演
「災害時にも活きる地域のつながり」

特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏

第3部
14:25~15:25

実践報告
報告者 濁川地区コミュニティ協議会・濁川中学校、新潟医療福祉大学
コーディネーター：特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

第4部
15:30~15:45

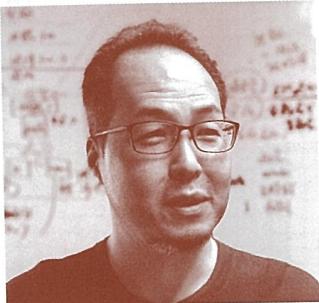
閉会にかえて 「新崎伊佐弥神楽保存会」による神楽舞奉納

主催／新潟市北区社会福祉協議会 共催／新潟市(北区健康福祉課) 新潟医療福祉大学



基調講演

「災害時にも生きる地域のつながり」



特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏

救急病院勤務のサラリーマンだった2004年。その年の7月13日に地元で発生した水害で自分自身が被災し『ボランティア』を初めて身近に感じる。3ヶ月後に発生した中越大震災の際には、会社を休職していたこともあり、1ヶ月ほどボランティア活動（新潟県長岡市にて）に参加。その際に知り合ったボランティア仲間に誘われ『にいがた災害ボランティアネットワーク』に、ボランティアスタッフとして参画。その後、会の法人化に伴い常勤職員へ。2008年5月より事務局長、2017年からは理事長に就任。平時には、全国各地で①行政・社協・青年会議所・NPOのスタッフや地域の皆さんを対象とした講演・研修の講師、②マニュアル策定や訓練監修、さらには③非常時の初動対応・事業継続・再編計画（BCP・BCM）の助言などを行っている。

災害時には、日本全国の被災地へ緊急救援スタッフとして派遣され、被災された方の一日も早い暮らしの回復に向け、災害ボランティアセンター設置運営を中心とした支援活動を行っている。

現職：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長（2017～）
災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 幹事（2018～）
新潟県災害ボランティア調整会議 企画委員（2015～）等

実践報告

[報告者]

濁川地区コミュニティ協議会・濁川中学校「防災をみんなで学び行動する濁川」

新潟医療福祉大学「新潟医療福祉大学の取り組み紹介～学生の視点から地域を見る～」

[コーディネーター]

特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

[お申し込み方法] TEL・FAX・メール・二次元コードにてお申し込みください。

新潟市北区社会福祉協議会

〒950-3323 新潟市北区東栄町1丁目1番14号（北区役所1階）

TEL:025-386-2778 FAX:025-388-2914

メール : kita@syakyo-niigatacity.or.jp

申し込み締切：11月18日（金）



主催／新潟市北区社会福祉協議会

共催／新潟市（北区健康福祉課） 新潟医療福祉大学

所属団体名		
代表者連絡先	氏名(ふりがな)	
	TEL	FAX

参加者氏名(ふりがな)		
[参加合計 名]		

特記事項	手話通訳等が必要な方、車いすで来場される方等、配慮を要する方はその旨を記載してください。	
------	--	--

感染対策のお願い
・本フォーラムは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら実施いたします。
・マスクの着用や検温実施へのご協力を
お願いします。
・発熱、咳など体調が悪い場合は、ご入場をお断りさせていただく場合がございます。
・新型コロナウイルス感染症の状況により、中止
や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。